

笠間市移住ガイドブック

笠間 移住 計画

Have a
happy life
in Kasama!

Take
Free!

ご自由
にお持
ち
ください。

笠間ではじまる、
里山ライフ。

笠間市移住ガイドブック 笠間移住計画

発行日 / 2016年3月

発行元 / 笠間市・笠間市創生本部研究会 〒309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1 TEL 0296-77-1101 <http://www.city.kasama.lg.jp>

TAKE FREE!

Have a
happy life
in Kasama!

巻頭特集 移住者インタビュー
創りたい人の想いを叶える

名物、名所など、魅力を紹介！
笠間はココがすごいんです。

笠間に住む人たちの一日を覗いてみよう。
かさま的ライフスタイル

豊かな自然に魅せられて…
里山に感謝

移住の手続きや補助制度など
笠間に暮らすアレコレ

マップ・アクセス

移住者インタビュー

創りたい人の 想いを叶える

伝統工芸品の笠間焼で有名な笠間市は、

「ものづくり」に最適なまち。

今ある自分の手と時間を使って、

何かを残していきたい、与えていきたい。

そんな想いを叶えるべく

この地に移り住んできた人たちに

話を聞いてみました。



撮影場所：笠間つつじ公園

有機野菜
を
創りたい!

農業を志す人へ
勇気をもって

一步踏み出して欲しい

専門農家 渡辺洋志さん



PROFILE



わたなべひろし
渡辺 洋志さん 44歳
東京都出身。全国を飛び回るサラリーマンであったが、2015年4月に笠間に移住。現在は日々農業の勉強をしながら有機栽培と向き合う。



本格的に野菜の苗づくりを開始



「笠間は土も良いんですよ」と話す渡辺さん

脱サラして専門農家になるまでの経緯は？

約19年の間、北は北海道、南は九州まで飛び回るサラリーマンでした。いつかは農業を仕事にしたいと思っていましたが、ずっと後回しにしてきました。そんなとき、「新農業人フェア」が東京で開催されることを知り、その当時住んでいた埼玉から会場へ向かいました。そこで出会ったのが、笠間で農業人を育てる活動をしている浦井義郎さんでした。現在の私の師匠とも呼べる存在です。年齢的にも農業を始めるなら今しかない！という思いもあり、行動に移しました。師匠に農業を教わるべく、埼玉から笠間に半年間通い、本格的に専門農家としての道を歩み始めました。

笠間に移住した理由は？

浦井さんの研修を受けるために笠間に通っていました。そのあと自分一人で農業をやっていく

ことに少し不安がありました。身近に師匠がいるという心強さ、子供もちょうど中学校に入学するタイミングだったので、笠間に引っ越して生活していこうと決意しました。

笠間に住んで良かったことは？

市役所やホームセンター、図書館などの生活に必要な施設やお店の場所が集中しているのとても便利です。特に図書館へは、しょっちゅう農業の勉強をするために通っています。あと、笠間は寒暖差のある気候で一年を通して甘くて美味しい野菜が採れるので、農業をやるにはうってつけの土地だと思います。計測したわけではないですが、日照時間も長く感じ、それが植物や野菜だけでなく人にもプラスになっていると感じています。



測したわけではないですが、日照時間も長く感じ、それが植物や野菜だけでなく人にもプラスになっていると感じています。

今後の目標は？

昨年10月から本格的に野菜の種をまきはじめ、今後は40種ほど野菜をつくっていく予定です。ものに頼らず環境を守りながら有機農業と向き合っていきたい。いよいよこれから本番という感じ。縁もゆかりもなかった笠間という土地で、脱サラした自分が農業をやっていくことができれば、同じように農業を志す人への第一歩に繋がると思っています。そんな思いで今後も野菜づくりに励んでいきたいと思っています。

発芽蕎麦の店
を
創りたい!

転身して今がある
蕎麦を通して知った
笠間のあたたかさ

手打ち百藝 泰然 加藤 泰幸さん



PROFILE



かとう やすゆき
加藤 泰幸さん 48歳
茨城県日立市出身。仙台や青森で服飾の仕事をした後、40歳から長野の蕎麦店で修業。現在は笠間で「手打ち百藝 泰然」を夫婦で営む。



こだわりの発芽蕎麦



蕎麦焼酎の良さを知ってもらおうと店内では蕎麦焼酎作家の作品も販売

服飾の仕事から蕎麦屋へ
転身した経緯は？

元々仙台や青森で服飾の仕事をしていました。その当時一緒に働いていた妻と結婚し、約20年ぐらゐその仕事をやりましたかね。40歳の頃に蕎麦屋になる道を選びました。蕎麦は昔から好きでしたし、蕎麦一筋でなら、その道を究めていけば見えてくるものがある！と可能性を感じたんです。働きながら技術を身につけたいと思っていたので、職人の募集があった長野にある蕎麦屋で3年間修業しました。師匠は高齢でしたがとてもパワフルで、厳しい修業時代でした。それでも何とか修業を終え、5年前に笠間で念願の蕎麦屋をオープンしました。

笠間を選んだ理由は？

長野での修業も終わる頃に自分の店をどこで出すか考えていたのですが、やはり地元茨城で良い物件を探そうと考えました。



光客だけでなく地元の方々がお客さんを連れて来て下さいます。笠間に知り合いはいませんでしたが、あたたかい笠間の人たちのつながりに、とても感謝しています。生活するにもちょうど良いところですね。

今後の目標は？

今は日々忙しくさせてもらっていることが幸せて、転身して

私の楽しみ

地酒が
美味しい笠間

1日に1回はお酒を飲みますね。笠間には4つの酒蔵でつくっている地酒がそれぞれあるので、飲み比べるのも楽しいですよ。



毎晩一杯がサイコウなんです





価値ある作品を創りたい!

表現者として
働き暮らす人として
笠間の地に溶け込む
陶芸家 佐藤雅之さん・造形作家 佐藤宏美さん

PROFILE



パンを創りたい!

若い世代の
チャンスを活かし
夢を育む
森の石窯パン屋さん 内藤都子さん・東優里さん

PROFILE



内藤さん 元々、食べ物や作ることに興味があり、東京の大学では農学を専攻。人の手をかけ、ゆったりした時間を提供することに魅力を感じ、卒業後は福島県と栃木県のカフェで働いていました。地元に戻り、「森の石窯パン屋さん」がオープンすることを知りました。未経験でも、一流のパン職人である岩本進さんの下で、一からパン作りを学べる。私の中の「食」や「人」の手で作ることへの希望を満たすチャンスだと思いました。

「森の石窯パン屋さん」で働くまでの経緯は?

内藤さん 元々、食べ物や作ることに興味があり、東京の大学では農学を専攻。人の手をかけ、ゆったりした時間を提供することに魅力を感じ、卒業後は福島県と栃木県のカフェで働いていました。地元に戻り、「森の石窯パン屋さん」がオープンすることを知りました。未経験でも、一流のパン職人である岩本進さんの下で、一からパン作りを学べる。私の中の「食」や「人」の手で作ることへの希望を満たすチャンスだと思いました。



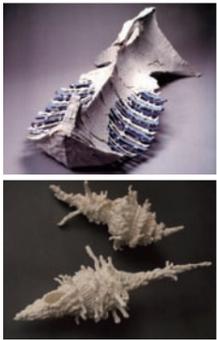
東さん 私はパン作りの専門学校を卒業したばかりで、初めての就職なんです。就職活動をするに当り、実家が千葉県なので、近郊で探していたのですが、人が多くてせわしい所は避けました。「森の石窯パン屋さん」の求人を見つけたので、面接に行きました。面接では、パン作りについて話すと、とても楽しそうだったので、入社を決めました。入社後は、先輩の指導を受けながら、パン作りを学んでいます。最初は、生地を捏ねるだけでも大変でしたが、先輩の指導のおかげで、少しずつ上手になりました。今は、お客様に喜んでいただけるパンを作ることができて、とても嬉しいです。

東さん 私はまだ笠間に住み始めたばかりですが、笠間って「おしゃれ」だと思います。素朴だけれど洗練されていて、観光地だからかもしれないね。これから市内の色んな場所を知りたい、楽しみにしているんです。



さとう まさゆき
[右] 佐藤 雅之さん 47歳
新潟県生まれ。岐阜県で美濃焼の陶芸作家として活躍。茨城県立笠間陶芸大学校の特任教授に任命され、家族で笠間市へ移住して1年。

さとう ひろみ
[左] 佐藤 宏美さん 44歳
夫の雅之さん、中学生の息子さんと共に岐阜県から笠間市へ。自身も造形作家としての活動を3年ほど前から再開している。



[上]雅之さんの作品。「水の骨」シリーズ [下]宏美さんの作品。陶をまとう編み物

笠間への移住が決まったとき、どう思いましたか?

岐阜での生活が15年。移住することへの不安は、正直あまりありませんでした。とにかくこの縁に感謝して、あやかるうと思っていました。息子の心配は多少していましたが、学校へ入る前の説明会の日に、もう友達を作ってきたんです。今も楽しそうに学校生活を送っているのが、安心しました。息子だけではなく私たちも、移住前の家探しの段階から、近隣のお家や仕事で関係していく方々へ進んで挨拶し、声掛けをしていきました。なのでいざ引っ越すときには、「すっごく」で暮らしていくんだという心構えが伝わり、受け入れてもらえたんだと思います。一年経った今では、すっかりこの土地に馴染むことができました。

笠間のいいところは?

日々の暮らしやすさですね。平坦な地形で、自転車でお出掛け

ないとう みやこ
[右] 内藤 都子さん 36歳
日立市出身。移住歴は2年。東京の大学を卒業後、福島県、栃木県のカフェで働き、現在「森の石窯パン屋さん」で製造に携わっている。



石窯で焼くパンは、外はパリッと中はもっちり

これからの目標は?

内藤さん 自分のお店を持つことです!ここでもっと学んで、お客様も自分も居心地の良い、そんな場所を創りたいですね。

東さん 私はまず、この街に馴染むこと。不安も多いですが、笠間の人は皆優しい。これからの生活を、楽しんで頑張りたいです!



東さん 私はまず、この街に馴染むこと。不安も多いですが、笠間の人は皆優しい。これからの生活を、楽しんで頑張りたいです!

おすすめスポット
ギャラリー&カフェ巡り



お気に入りが見つかります!

笠間は笠間焼で有名な観光地でもあるので、素敵なギャラリーやお店など、リフレッシュできる場所がたくさんあるんです! 撮影協力: cafe Rhana...

けもしやすい。それから野菜が美味しい!スーパーで普通に地産の新鮮な野菜が買えるなんて、地元の人には当たり前のことなのかもしれません。すっごくいいことですね!外から来たからこそ分かる良さがあります。笠間は景色と、人の暮らしの時間が合っている感じがします。のんびりして、無理に急がない。だからこそ笠間の人には、良い物の価値を見出す心の余裕があると思います。工芸品である笠間焼が生活に根付いているし、笠間焼の価値をもっと高めることができるはず。そうすることで、個々の作家の技術力や、笠間焼自体の質や知名度も向上します。自分たちも創作活動を通して、貢献していきたいですね。

移住するときに気をつけて

新しい場所で生活を始めるということは、全てをまた一から積み上げていくことではありません。前の場所ですぐ培ったものがある

中は工夫でいっぱい!

笠間での住まい
笠間市の空き家バンク制度で見つけた古民家



笠間市の「空き家バンク制度」を利用し、陶芸窯や工房のスペースもある今の家を見つけました。田園風景を臨む古民家で、自分たちの手でゆっくり改装中です!



まい
まじ

歴史

古くから人々に
親しまれる
笠間の歴史にふれて

笠間城跡
笠間領主の居城だった笠間城は佐白山に位置し、堀の跡や石垣が残されています。



植物は数百種を数え、自然の植物園とも言われています。



植芝盛平翁が合気道を完成させた地として創建したとされています。

いなりじんじや
笠間稲荷神社



日本三大稲荷の一つで、約1360年の歴史を有する由緒ある神社です。五穀豊穡や商売繁盛の神として知られ、初詣は参拝者で賑わいます。

ひたちのくに いずもたいしや
常陸国出雲大社



良縁結びの神、大国主大神(だいこくさま)を祀り、圧巻のしめ縄は日本最大級の大きさ。境内にはガラス工房やレストランもあります。

かさまろまん
笠間浪漫

農産物や工芸品も揃う秋の陶器市。



茨城県最大級の大陶器市。毎年GW中に笠間芸術の森公園で行われ、200軒以上の陶芸家や窯元の作品が並び、地元のグルメも楽しめます。



笠間稲荷神社をメイン会場に、約1万鉢の菊が市内を彩ります。



つつじ公園の小高い山には約8500株のつつじが植えられ、最盛期の5月頃、山一面が真っ赤に染まります。散歩感覚で気軽に訪れてみては？

まい
まじ
催し物

伝統行事や
楽しいお祭り
一年中イベントが
盛りだくさん

まい
まじ
遊び



あそびの杜
笠間芸術の森公園内は遊びどころも満載。長いローラー滑り台が大人気です！

笠間工芸の丘
笠間芸術の森公園内にあり、笠間焼の手ひねりやろくろなどの体験ができます！
※陶芸体験は、市内の窯元でもできます。



体験
伝統工芸と
身近に触れ合う

しゅんぷうばんりそう
春風萬里荘

日動美術館の分館で、鎌倉より移築した藁葺き屋根の北大路魯山人旧宅。



近現代における洋画を専門に展示。3つの展示館それぞれの個性に触れてみて。

笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例
(平成25年12月19日制定)
地元が生んだ地酒を、伝統産業である笠間焼のマイ猪口で味わおう！



笠間には4つの酒蔵があります。それぞれの日本酒から自分好みの味を見つけてみて。



笠間は栗の産地！品種いろいろ、味もさまざまな栗があり、秋になると新栗まつりが開催され、栗の試食や加工品の販売もあります。

“芸術のまち笠間”で
出会う伝統工芸と
スポット

芸術

にちどう
笠間日動美術館



笠間芸術の森公園内にある陶芸専門の美術館。日本の近代陶芸で優れた作品を常設。



国の伝統工芸品の一つ。時代を経て進化し続け、人々に愛されています。

ギャラリーロード
陶器やガラスのギャラリー、飲食店などが連なる商店街

笠間は すばい なです。 ココロが

住みやすさにプラスして、
歴史や文化が息吹くまち、笠間。
そんな笠間の魅力、もっと知っとこ。

食べ物

ご当地グルメや
風土が生んだ
農産品を食す



市内には茨城県産常陸秋そばなどを使用したそば屋が軒を連ねます。



そばや胡桃が入った笠間のご当地グルメ。いろいろ食べ比べても楽しい！

私の充実、ライフスタイル。

里山に囲まれるのんびりと。少し足を伸ばせば、街があり海があり...それが笠間の「住み良さ」。

CASE.04

都会の暮らしと田舎の暮らし。
「二地域居住」を満喫!

笠間クラインガルテン利用者
荒井さんの場合。

定年後、千葉県船橋市にある自宅と笠間クラインガルテンを往復する二地域居住を始めて1年。キャンプ感覚で楽しんでいるそう。



CASE.03

アクセスが良くて便利♪
新婚夫婦のアクティブな一日。

結婚4ヶ月、
枝川さんご夫婦の場合。

結婚したばかりの新婚夫婦。尚樹さんは公務員、あさひさんは保育士として働く。将来の夢は笠間にマイホームを建てて犬を飼うこと。



CASE.02

のびのび暮らせて
子育て家族も満足♪

「セーフティショップおおしま」
大嶋さんご家族の場合。

笠間市内で自転車店を営む大嶋さん。観光はもちろん、サイクリストに嬉しい情報や設備が充実した、スポーツ自転車のレンタサイクルやっています!



CASE.01

地元を愛する夫婦の
のんびり充実した一日。

笠間出身、
松本さんご夫婦の場合。

仕事で5年程、地元笠間を離れたが、独立し帰省。念願の一軒家を建てて30年になる。利便性の高い笠間から那須や草津の温泉へ出掛けることも。



笠間で暮らして、こんな一日。

笠間市に住む人たちの何気ない一日。それぞれが楽しむ笠間の暮らし方。

6:00 千葉県船橋市の自宅を出発!
クラインガルテンまでは車で1時間45分くらい。
船橋市から約1時間45分
8:00 広場でラジオ体操!
9:00 自分の農場で畑仕事
ここで有機栽培が鉄則です。土起こしから、自分の力で。
13:00 昼食後、ちょっと休憩
清々しい空気の中、お手製のカップで飲むコーヒーは格別だね。
15:00 クラインガルテンの栽培講習会に参加
ここで農業のノウハウを教えてくれるので、初心者でも野菜作りに挑戦できるのが嬉しい。
18:00 自分で作った野菜で夕食
奥さんも一緒にのときは、ロッジのキッチンで新鮮野菜料理を作ってもらいます。
20:00 今日も一日良く働いた!
さて、お手製のランタンの灯でウイスキーを飲むか、ガルテナー仲間と宴会をしようか...

7:00 朝食を食べながら今日の予定を確認
今日は市外にショッピングへ。何をかうかな♪
海沿いの街まで約40分
10:00 海沿いの街に到着
アクセスが良いので、気軽に買い物に行けて便利♪
ショッピングの後は、すぐ近くの海岸をお散歩。
14:00 笠間稲荷神社へ
笠間に戻って稲荷神社を散策。家内安全もお祈り。
15:00 「グリユイェール」でひと休み
ケーキ屋さんのカフェスペースで休憩。会話も弾む♪
18:00 帰宅・夕食
今日はたくさん歩いたけど楽しかったね♪
22:00 またお出掛けしたいね!
笠間はどこへ行くにも便利だから、計画も立てやすい!

6:00 みんなで朝の準備
お母さんは朝食とお弁当作り。忘れ物はない?
7:00 行ってきま〜す!
お姉ちゃんはスクールバスで学校へ。
笠間市の学校教育の取り組みについて... P14へ
9:00 「セーフティショップおおしま」開店時間
お父さんとお母さんは自転車店のお仕事へ。
オシャレなスポーツ自転車のレンタサイクル!(子ども用はありません)
14:00 「佐白山のとうふ屋」でお買い物
茨城の在来種「たのくろ豆」を使ったこだわりのお豆腐を求めて。豆乳ドーナツ、豆乳ソフトも美味しいんです!
16:00 放課後は芸術の森公園へ!
学校が終わったら近くの芸術の森で、めいっばい遊ぼう!
17:00 JA直売所 土からのたよりへ
古民家風の雰囲気ある直売所。地元の農家が作る新鮮な野菜や果物、お米などが手に入ります。
21:00 今日も一日楽しかったね♪

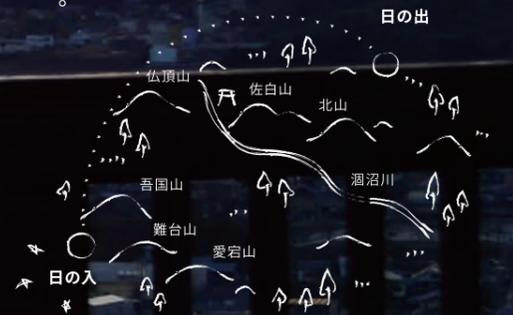
8:00 「夢豆」でコーヒー豆を調達
今朝はたくさんある豆の中から夢豆ブレンドを購入♪
9:00 のんびりコーヒータイム
早速家で淹れたてのコーヒーを。夫婦の会話も自然と弾みます。
10:00 美術館めぐり
日動美術館と陶芸美術館は芸術の街ならではの作品が盛りだくさん。
ランチタイム 12:30
「西洋割烹かえるにえ」でランチ。笠間でフレンチを気軽に味わうならここ!
14:00 JA直売所 みどりの風へ
夫婦で夕飯の食材探し。地元の美味しい野菜や、旬になると果物が気軽に買えるのが嬉しい。
16:00 愛犬と遊んだり薪ストーブを焚いたり...
愛犬のぼんきちとはもう10年の仲。体の中から温まる薪ストーブを焚いて今夜も快適に。
19:00 夕食の後はゆったり美味しい酒を
大好きなお酒を笠間のおちょこで堪能。至福のひとつが流れていく...

ゆるやかな山々に囲まれ、
日が昇り、また沈んでいく。

里山に 感謝

四方を里山に囲まれた笠間市。
盆地ならではの寒暖の差で、
豊かな自然が育まれています。
美味しい農作物が
豊富なのも、その理由。
季節の花々も里山の表情を
美しく彩ります。
空気が澄み、夜は満天の星空。
植物も、動物も、人も、
「笠間の里山」に守られて、
四季の流れを感じながら、
自然体のまま暮らしています。

きょうも、笠間の日が暮れる。



きれいな星空

都心などではなかなか見ることができない星空。空を見上げれば、気軽に星がみられるのも里山という田舎の良さの一つです。



あたご天狗の森

関東平野の見晴らし台として、茨城を一望！夜景も美しい。里山ライブを疑似体験できるスカイロッジがあります。



北山公園のホタル

北山公園にはゲンジボタルが生息し、幻想的に舞う姿を観察することができます。(6月下旬～7月上旬頃)



笠間で 仕事 をお手伝い

新たな事業を興す人、笠間焼の陶芸家を目指す人へ
様々な支援制度を行っております。

創業支援事業

地域経済を活性化させる創業を促進するため、笠間市では、「笠間市創業支援事業計画」を策定し、笠間市商工会等の関係機関と連携しながら、笠間市における創業をお考えの方々を支援します。

笠間市創業支援事業計画とは？ 平成26年1月の産業競争力強化法施行に伴い、笠間市においても地域における創業を促すべく策定した事業計画で平成27年10月2日には国（経済産業省・総務省）の認定を受けました。

● 主な事業内容

ワンストップ相談窓口 笠間市商工観光課及び笠間市商工会にて、創業に関する相談を受け付けます。

「笠間市創業塾」開催 創業に関する経営・財務・人材育成・販路開拓の知識が学べる講座です。笠間市における創業予定の方に限らず、興味関心のある人の参加も歓迎します。

● その他のメリット

笠間市創業支援事業計画が国の認定を受けたことにより、笠間市において創業を予定している方、又は創業後間もない（5年以内）の方は、創業・第二創業補助金（中小企業庁による補助金。補助金額は100万円から）や、登録免許税軽減や創業関連保証枠拡充等の優遇策を活用することもできます。
※ただし、活用の際には審査や条件があります。詳しくはお問合せください

創業支援について詳しくは、笠間市のHPをご覧ください。

笠間焼産地後継者育成補助金

国の伝統工芸品であり、地場産業である笠間焼の担い手を育成し、振興を図ります。

補助事業の種類	対象者	対象経費	補助率【限度額】
生活支援事業	笠間陶芸大学在籍者	住居の賃借に要する費用の補助	1/4以内【月1万円】
創作活動支援事業	笠間陶芸大学校修了後3年未満の者 旧窯業指導所修了後3年未満の者	窯、ろくろ等設備購入に要する費用の補助	1/2以内【30万円】 ※対象期間中1回限り
	笠間陶芸大学校在籍者、旧窯業指導所在籍者、笠間陶芸大学校修了後5年未満の者、旧窯業指導所修了後5年未満の者	公募展への出品に要する費用の補助	定額【1万5千円】 ※年度につき1回限り
研修支援事業	市内在住の陶芸家	笠間陶芸大学校または旧窯業指導所を修了した者の雇用に関する費用の補助	1/2以内【月5万円】 ※最長3年間
創業支援事業	新規創業者、他地域から転入する陶芸家	窯、ろくろ、土練機等、設備購入に要する費用の補助 工房等の制作施設の修繕に要する費用の補助	1/2以内【50万円】 ※1回限り

平成28年4月 茨城県立笠間陶芸大学校 開校！

<http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/tougeidai/>

平成28年4月より、「茨城県工業技術センター窯業指導所」は「茨城県立笠間陶芸大学校」に移行し、人材育成により力を注ぐ機関になります。旧窯業指導所在籍者及び笠間陶芸大学校在籍者は優遇され、補助事業の対象となります。

お問合せ 笠間市 産業経済部 商工観光課

☎ 0296-77-1101

笠間で 農業 を始める

地域農業の担い手として、認定農業者の育成を図っています。

農業担い手育成支援

後継者や新しく農業を始める方のために、農業技術・経営の支援や農業・農村の実情、各種事業等の情報提供など、様々な支援を行っています。

補助事業の種類	対象者	助成金
新規就農者確保事業	青年就農給付金の対象者で借家住まいの者 ※青年就農給付金は国の定める支援制度です	家賃の1/2以内 (上限3万円/月・限度5年)
新規就農者支援事業	認定新規就農者の認定を受けた者、又は受ける見込みが確実な認定農業者の後継者（45歳未満） ※認定新規就農者の申請には、おおむね5年後の目標を示した「青年等就農計画」が必要となります	月額5万円（限度3年）

笠間クラインガルテン



おしゃれなロッジの宿泊施設付き市民農園で農業体験。利用者を対象とした農機具の貸出しや農業講習も行っています。二地域居住の「週末農家」としての利用者も増えています。

全50区画 (1区画300㎡) ● **利用料** 年間約41万円/1区画 ● **利用期間** 1年間（最長5年間更新可）

お問合せ 笠間市 産業経済部 農政課

☎ 0296-77-1101

笠間に暮らすアレコレ

笠間で 住居 を探す

空き家を活用した制度や補助で、エコ&スロウな暮らし。
自分流りにリノベーションして、夢も広がる。

移住体験施設「かさちよこHOUSE」



「笠間への移住を考えているけど、実際の生活について不安を感じている」という方に、一定期間滞在し笠間の暮らしを体験できる空き家を利用した住居「かさちよこHOUSE」をご用意しました。

観光に訪れただけでは味わうことができない、住んでみたらこそわかる笠間の魅力や生活環境の良さを体験できます。

住所	茨城県笠間市福原地内	建築年	平成4年	構造	木造平屋建(4DK)	ライフライン	電気、水道、下水道、ガス、給湯器
備品	バス、トイレ、キッチン、エアコン、冷蔵庫、炊飯器、調理器具、食器(笠間焼)、掃除機、洗濯機、レンジ、テレビ、インターネット接続など						

● 利用するにあたって

対象者	期間	利用料
笠間市外に在住し、笠間市への移住を検討されている方（申請者は20歳以上の方）	1週間から4週間	1団体につき、1泊2,000円（光熱水費込み） ※このほか、食費や交通費、生活に必要な消耗品等は自己負担となります ※施設内の備品は使用できます

お問合せ 笠間市 都市建設部 まちづくり推進課

☎ 0296-77-1101

笠間市「空き家バンク」制度

市内の空き家を有効活用し、笠間市民と都市住民の交流拡大及び定住の促進により地域の活性化を図るとともに、地域の景観保全を推進するため「空き家バンク」制度を始めました。

空き家バンクとは？ 売却や賃貸を希望する所有者から申し込みを受けた市内の空き家情報を登録し、利用希望者（笠間市に定住または定期的な滞在を目的として、笠間市空き家バンクに登録された空き家の利用を希望する方）に情報提供をする制度です。

※物件の売買、賃貸借に関する交渉や契約等の仲介は宅地建物取引業者等に依頼するため、市は関与致しませんので、あらかじめご了承ください。

● 申込方法

「笠間市空き家バンク利用登録申込書（様式第7号）」、「誓約書（様式第8号）」に必要事項を記入のうえ、都市計画課へ提出してください。
※申込書は窓口設置のほか、笠間市HPからもダウンロードできます。

現在の空き家バンク物件情報は、笠間市のHPをご覧ください。

笠間市空き家活用支援補助金について

空き家バンクの利用促進を目的とし、空き家バンクに登録されている空き家を修繕する方及び空き家を取得または賃借する方に対し、予算の範囲内において、笠間市空き家活用支援補助金を交付します。

補助金の種類	対象者	対象経費	補助率【限度額】
空き家の修繕に関する補助金	・空き家バンク登録物件の個人所有者 ・空き家バンク登録物件に入居する方（住民登録をすること） ※補助金の申請日前1年以内に市から転出したことがある方は除きます	住宅の機能又は性能を維持又は向上させるために、登録物件の一部を修繕、補修、取替え等を行う経費 ※市内事業者が工事を実施すること。	修繕費用の2分の1以内【50万円】
空き家の利用に関する補助金	笠間市空き家バンク登録物件を取得又は賃借した方 ※物件に5年以上居住すること	笠間市空き家バンク登録物件の取得又は賃借に要する費用	取得の場合 取得対価の3%以内【30万円】
			賃貸の場合 家賃2か月分に相当する額【10万円】

※補助を受ける際には上記以外に要件がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

お問合せ 笠間市 都市建設部 都市計画課

☎ 0296-77-1101

笠間で **健康** に生きる

医療や福祉、健康設備も充実した笠間市。健康で安心な生活をサポートします。

かさまヘルスロード



笠間市内には、いばらきヘルスロードに指定された11のコースがあります。誰もが気軽に安全に歩ける魅力ある楽しいウォーキングコースで、日頃は気がつかない笠間の自然や歴史を感じることができるはず。健康づくりやリフレッシュなど、目的に合わせて歩こう！

※かさまヘルスロードマップは、笠間市役所本所、各支所、各保険センターでもらえます。

緊急医療

救急の患者さんに対して、日曜・平日夜間も診療が受けられるよう初期救急体制があります。

月曜日～金曜日 <small>祝日・12/31～1/3を除く</small> 午後7時～9時 笠間市立病院	日曜日 <small>12/30～1/3を除く</small> 午前9時～午後5時 笠間市立病院	祝日・年末年始 <small>12/30～1/3</small> 午前9時～午後5時 市内当番医療機関	かさま健康ダイヤル24 24時間フリーダイヤルで、医師・保健師・看護師などの専門スタッフが、健康相談や情報提供を行っています。 <small>(民間委託方式)</small>
------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

※受付前には電話確認をお願いします。
 ※当番医療機関は変更になることもありますので、電話で確認してください。

※フリーダイヤルは各保険センターにお問い合わせください。

お問合せ 笠間市 保健衛生部 健康増進課 ☎ 0296-77-9145

かさま地域医療教育ステーション(笠間市立病院)

住宅医療を軸とした生活を支える医療を実現するため、地域医療に常時する医師を養成します。筑波大学附属病院より専任の指導医を派遣し、医学生・研修医の地域医療教育にあたります。

地域医療センターかさま 平成30年4月オープン予定



笠間市立病院、健康増進課(保健センター・子育て世代包括支援センター)、地域包括支援センター、病児保育ルームが一緒になった施設として、平成30年4月のオープンを目指しています。保健・地域医療・介護・福祉の連携により、より住みやすく、安心できる暮らしを支えます。

お問合せ 笠間市立病院 ☎ 0296-77-0034

健康都市かさま

健康都市かさま

市民の健康を支える取り組みとして、環境の整備や施設の運営を行っています。

- いこいの家はなさか**
 露天風呂や薬湯、サウナを楽しめる温浴施設です。ゆったりとお湯につかったあとは、食堂で地元グルメを味わえます。
 笠間市橋爪586-4
 TEL.0296-77-5110
- 茨城県立中央病院**
 地域がんセンターを併設し、がんの高度専門医療を提供。救急にも対応し、地域に根付いた総合病院です。
 笠間市鯉淵6528
 TEL.0296-77-1121

- ゆかいふれあいセンター**
 プールやジム、ヨガなどのスタジオプログラムもある健康増進施設。運動の後の汗を流す浴場もあります。
 笠間市長夷路仁古田入会地1-171
 TEL.0296-78-3796

笠間で **子育て** を楽しむ

子育てを家族を応援！親子で参加して、仲間と一緒に楽しもう。

笠間市子育て世代包括支援センター「みらい」



子育てをはじめの方のための総合案内窓口として、妊娠、出産、子育ての相談に応じたり、必要なサービスを紹介します。また、妊産婦さんの集える場もつくりました。まずはお電話ください。

- 必ず定期的に受診して、赤ちゃんの元気な様子を確認しましょう。
- 妊娠中や産後のマタニティブルー時も、気軽にご相談ください。
- 妊娠が分かたら、できるだけ早く産科医療機関を受診し、保健センターで母子健康手帳の交付を受けましょう。



● ご相談 笠間市子育て世代包括支援センター「みらい」(友部保健センター内) ☎ 0296-78-3155

子育て支援センター「みつばち」「くりのこ」 対象：未就学児と保護者

子育ての不安を緩和し、子どもの健やかな育ちを応援するため、気軽集まり、交流を図る場を提供します。育児情報の提供、子育て相談、育児講座の実施、子育てサークルの支援等を行います。

子育て支援センター「みつばち」 曜日 月～金 時間 10時～12時/13時～16時 休み 祝日・お盆・年末年始 場所 かさまこども園	子育て支援センター「くりのこ」 曜日 月曜・水曜・金曜 時間 10時～12時/13時～16時 休み 祝日・お盆・年末年始 場所 市民センターいわま1F
---------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------

● お問合せ 笠間市 福祉部 子ども福祉課 ☎ 0296-77-1101

笠間市児童館「笠間キッズ館」 対象：0歳～18歳(未就学児は保護者同伴)

児童の健全育成や子育て支援のための施設です。自由に利用でき、年間を通して楽しいイベントも開催。子育て支援センター「かんがるー」もあります。子育てに不安を持つ保護者の相談にも応じています。

子育て支援センター「かんがるー」 曜日 月曜～金曜 時間 9時～12時/13時～16時

● お申込み・お問合せ 笠間キッズ館 <http://kasamacity-kidskan.com/> ☎ 0296-77-8340

お問合せ 笠間市 福祉部 子ども福祉課 ☎ 0296-77-1101

笠間で **教育** を考える

明日を担う笠間の子どもたちのために、様々な教育事業に取り組んでいます。

英語教育強化推進事業

全小中学校へAET(英語指導助手)を配置し、夏期英語集中プログラム、サマーイングリッシュフェスティバルを開催しています。また、小学6年生と中学3年生に対して英語検定受験料の一部助成など、小中学校の英語教育環境の充実をはかっています。

学力向上支援事業

全小中学校に授業支援講師を配置。チームティーチングによる児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導で、学力向上を支援します。

寺子屋事業

小学校5・6年生を対象に、学びの機会を提供します。学校休業日に国語・算数・AETによる英語の授業を行い、学ぶ楽しさの体感を通じて習慣化し、学力と学習意欲の向上を目指します。

お問合せ 笠間市 教育委員会 学務課 ☎ 0296-77-1101

笠間市の子育てや教育については「かさまぽけっと」HPでご覧いただけます。 <http://www.kasama-pocket.jp/>



旅行も
しやすい♪

茨城空港までのアクセスも良いので、国内旅行も、海外旅行も身近に。

茨城空港運航便

- 国内線** ● 札幌 ● 神戸 ● 福岡 ● 那覇
- 国際線** ● 上海 ● 深圳 ● 杭州 ● 揚州 ● 成都 ● 台北

空路から、陸路から
アクセスしやすく便利です!



笠間から東京まで

- 高速バス**
関東やきものライナー
平日は1日5便、土日祝は1日6便運行
笠間市内から秋葉原 約1時間50分
- 電車**
特急「ときわ」号
友部 ↔ 上野・東京・品川
品川まで 約1時間30分
東京まで 約1時間10分
上野まで 約1時間
- 車**
北関東自動車道・常磐自動車道
友部ICから東京 約1時間30分

都心への
通勤可能!



友部駅は特急も停車するので、日々の生活で都心への往来も可能です。

笠間から茨城空港まで

- バス + 電車**
水戸駅経由
友部駅 -- 常磐線 --> 水戸駅 -- 連絡バス --> 茨城空港 約1時間15分
羽鳥駅経由
友部駅 -- 常磐線 --> 羽鳥駅 -- 連絡バス --> 茨城空港 約1時間15分
- 車**
北関東自動車道 友部ICから 約35分

笠間市内マップ

市内は観光名所だけでなく、
公共施設や公園なども充実しています。

人口 77,058人 (H27.4.1現在)
面積 240.4km²



都心からの
アクセス良好。
笠間。住みやすいまち。

スクール
バス
運行中!



地区によって、小・中学生を対象にスクールバスが運行しているので、安心・安全に通学できます。

友部駅から
笠間を一周♪



かさま観光周遊バスのご案内

友部駅を出発し、笠間工芸の丘、茨城県陶芸美術館、笠間日動美術館、笠間稲荷神社、春風萬里荘など笠間の主要観光施設を巡り、友部駅へ戻る周遊バスです。まずは周遊バスで笠間をぐるっと一周してみたいかでしょうか?

所要時間	50分	運賃	1回の乗車…100円 / 1日フリー乗車券…200円
------	-----	----	----------------------------

詳しくは笠間観光協会のかさま観光周遊バスのページをご覧ください。http://www.kasama-kankou.jp/kasama_bus/